

編集後記

165号と166号にわたり、BIPROGYグループのVision2030で掲げるデジタルコモンズを特集します。この技報をキッカケに持続可能な未来社会を創る取り組みが更に広まって行くことを願っています。（馬場定行）

持続可能な社会作りに向けて、本号で紹介する「環境」「人とのつながり」「インフラ」「サイバー脅威」に関する技術が、デジタルコモンズとして未来にどのように貢献できるのかを考えるきっかけとなれば幸いです。（柴田香織）

先日、大阪・関西万博に行ってきました。多国籍の歴史・文化・人々が交わり合う場は魅力にあふれ、持続可能な未来社会は今よりもっとボーダーレスな社会なのだろうとポジティブな想像が膨らみました。（香林愛子）

将来の世代が現在と同じように豊かな生活を送るためにはどのようなことができるだろうかと、本号の編集集中に色々と考えさせられました。読者の皆様にも参考になれば幸いです。（羽生貴史）

事業を通してこれまで社会を支えてこられた企業が繋がることで、社会課題解決の取り組みが持続可能なものになります。経済的価値と社会的価値を両立するアイデアと技術を2号に渡ってお届けします。次号もご期待ください。（林田英雄）

今年の夏は日中の最高気温40℃超のニュースに驚かなくなりました。将来に不安を感じると同時に、持続可能な未来社会のために自分ができることを実行していこうと思います。（白木和彦）

店頭で手帳が並び始めると、今年も残り少ないことを実感します。来年になったらやりたいことを妄想しつつ、あと3か月を大切に過ごしていきたいと思います。（武本杏奈）

▶技報編集委員会

委員長 馬場定行
副委員長 柴田香織、香林愛子
委員 田代杏樹、山岡浩一、川原尚樹、
清家欽矢、川田清忠、川口真一、
林田英雄、羽生貴史、田中星一、
阿野弘喜、岩下忠資

▶技報編集事務局

編集制作担当 白木和彦、武本杏奈
（総合技術研究所）

●Editorial Board

S. Baba (Chairman)
K. Sakaeda, A. Korin (Vice Chairman)
A. Tashiro, K. Yamaoka, N. Kawahara,
K. Seike, K. Kawata, S. Kawaguchi,
H. Hayashida, T. Hanyu, S. Tanaka,
H. Ano, T. Iwashita

●Editorial Staff

K. Shiraki, A. Takemoto
（Technology Research & Innovation）

ISSN 2758-352X

技 報

BIPROGY TECHNOLOGY REVIEW

Vol. 45 No. 2 (No. 165)

発	行	日	令和7年9月30日
編	集	人	馬 場 定 行
発	行	人	葛 谷 幸 司
発	行	所	BIPROGY 株式会社 〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL(03)5546-4111（大代表）
印	刷	所	三美印刷株式会社

禁無断複製転載